

個別労働紛争解決システムの新たな展開

筑波大学 山川隆一

1 はじめに

2 労働紛争の状況変化

(1) 集団紛争

量的変化・質的变化

(2) 個別紛争

量的変化・質的变化

(3) 変化の背景と今後の予想

3 労働紛争解決システムの動向

(1) 従来システムの問題点と課題

(2) 個別労働紛争解決促進法

制度の内容

総合労働相談センター・都道府県労働局長の助言指導・紛争調整委員会のあっせん

・労働委員会の権限

運用状況

(3) 司法改革と労働審判制度案

司法制度改革審議会・労働検討会による検討経緯

労働審判制度案

制度の趣旨・主体と対象・手続の内容・審判の効力・訴訟との連携

4 労働紛争解決システムの今後

(1) 各システムの課題と役割

(2) 労働紛争解決のスキル

労働紛争の特色

解決手法の特色

(3) 企業内紛争解決・予防システムの役割

5 おわりに